

新函館北斗駅新幹線乗降客調査 概要版

調査報告書については、共同実施主体の取り決めにより、2017年3月24日以降に公表を行います。

問い合わせ先

北海道新幹線新函館開業対策推進機構 事務局長 永澤 大樹

〒040-0063 函館市若松町7-15 函館商工会議所内 TEL 0138-23-1181

函館大学 准教授 大橋 美幸

〒042-0955 函館市高丘町51-1 TEL 0138-57-1181

1. 調査概要

2016年10月、北海道新幹線開業半年後に、新函館北斗駅において北海道新幹線乗降客に対するアンケートを行った。水曜日と金曜日の夜、日曜日の3日間、1日上り13本、下り13本のうち、7:00～21:00に到着・出発する上り11本、下り11本が対象である（金曜日の夜は18:30～21:00に到着・出発する上り3本、下り2本）。

調査項目は回答者基本属性（性別、年代、居住地）、当日の北海道新幹線の乗車・降車時刻、降車・乗車駅、新函館北斗駅まで（から）の移動手段、乗車目的、新幹線チケットの購入先、北海道新幹線の満足度（料金、所要時間、本数・アクセス、車内設備）、北海道及び函館を訪れた回数、函館市内の宿泊、今回の旅行の訪問先、北海道新幹線開業後の函館へのイメージ等である。

なお、新函館北斗駅ではJR普通・快速（はこだてライナー）、JR特急（スーパー北斗・北斗）等に乗り継ぐことができ、新幹線発着時刻に合わせて運行されている。乗り継ぎまでに時間がないことが多く、アンケートへの回答が難しかったため、乗り換えのために向かう改札口付近で郵送用アンケートパックの配布を行った。

回答数 1929

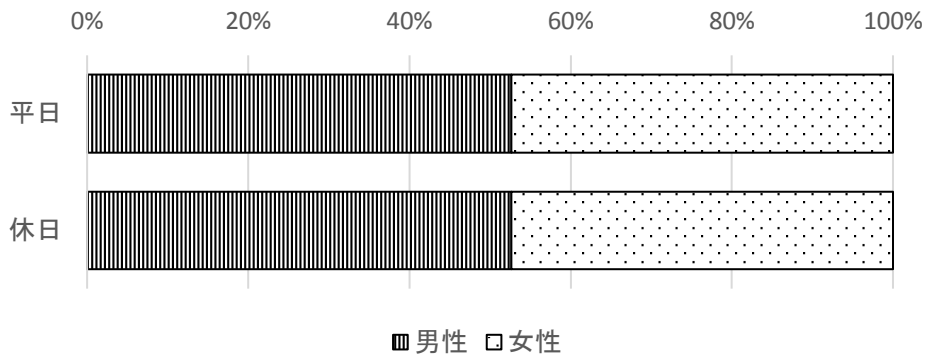
	対面調査	郵送回答	計
水曜日終日	661	73	754
金曜日の夜	221	62	283
日曜日終日	844	48	892

水曜日、金曜日を以後「平日」、日曜日を以後「休日」として集計した。

2. 回答者基本属性

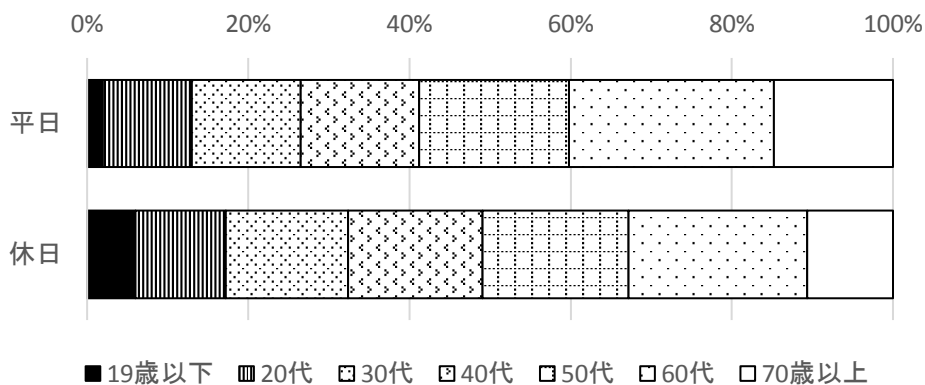
男女半数ずつであり、平日、休日で変わらない。

	性別		合計
	男性	女性	
平日	542 52.6%	488 47.4%	1030 100.0%
休日	462 52.7%	415 47.3%	877 100.0%
合計	1004 52.6%	903 47.4%	1907 100.0%



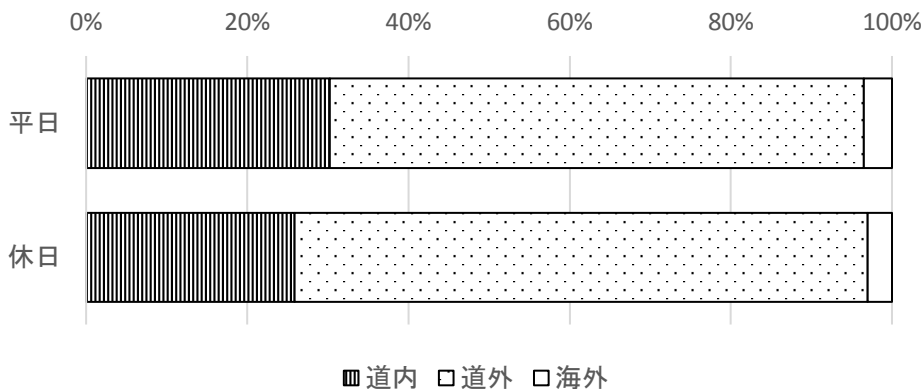
年代を見ると 60 歳以上が 4 割近い。休日は若干、若年層が多いが、さほど変わらない。

	年代							合計
	19 歳 以下	20 代	30 代	40 代	50 代	60 代	70 歳 以上	
平日	20 2.0%	111 11.0%	136 13.5%	148 14.7%	188 18.7%	256 25.4%	149 14.8%	1008 100.0%
休日	53 6.0%	99 11.2%	134 15.2%	147 16.6%	160 18.1%	196 22.2%	94 10.6%	883 100.0%
合計	73 3.9%	210 11.1%	270 14.3%	295 15.6%	348 18.4%	452 23.9%	243 12.9%	1891 100.0%



居住地は、道外が7割、海外が3%である。休日は若干、道外が多いがさほど変わらない。

		平日	休日	合計
道内	函館市	85	118	203
	北斗・七飯・木古内	43	24	67
	それ以外の南北海道	23	6	29
	札幌	74	40	114
	その他の北海道	51	34	85
	計	276 28.5%	222 25.4%	498 27.0%
道外	青森	87	110	197
	岩手	57	65	122
	宮城	85	76	161
	それ以外の東北	58	64	122
	北関東	100	67	167
	東京	96	88	184
	神奈川・千葉	63	46	109
	甲信越	15	24	39
	甲信越以外の中部・北陸	39	33	72
	近畿	38	35	73
	中国・四国	13	4	17
	九州・沖縄	6	13	19
	計	657 67.8%	625 71.5%	1282 69.6%
海外	36 3.7%	27 3.1%	63 3.4%	
合計	969 100.0%	874 100.0%	1843 100.0%	

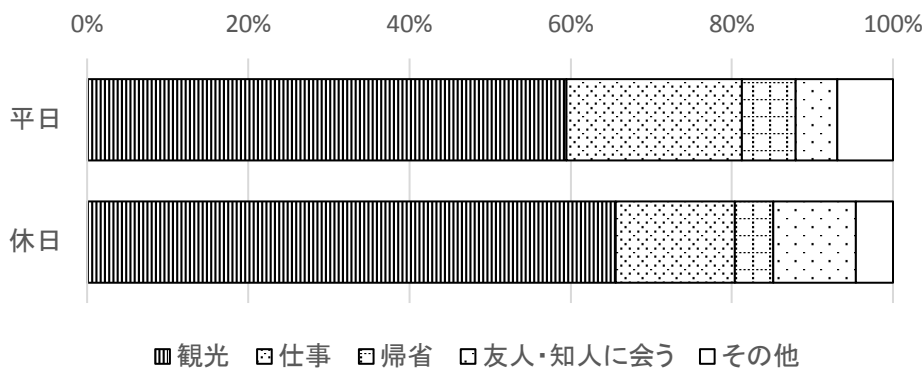


3. 北海道新幹線の利用目的

主な乗車目的は、観光1183人（62.3%）、仕事352人（18.5%）、帰省111人（5.8%）、友人・知人に会う142人（7.5%）、その他111人（5.8%）。観光が6割である。その他には冠婚葬祭25人、コンサート・スポーツ観戦18人、親類宅の訪問13人、引越4人、通院3人等があった。

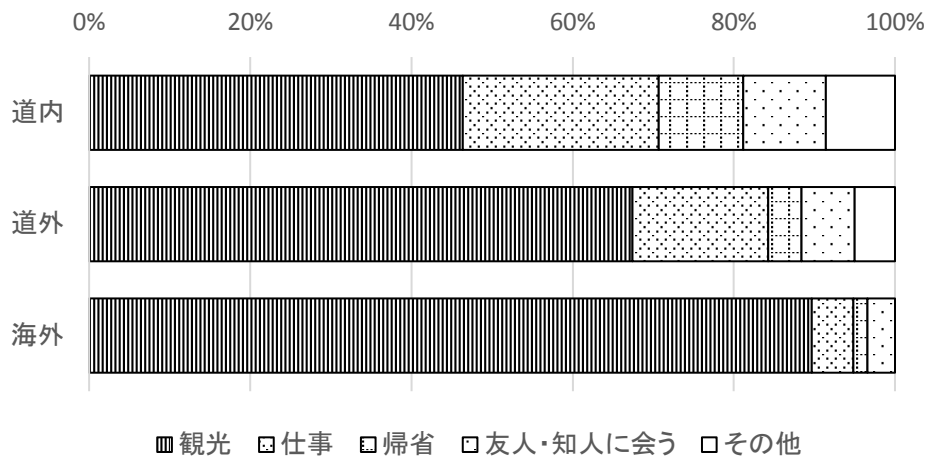
休日に若干、観光が増えて、仕事が減るが、あまり変わらない。

	主な乗車目的					合計
	観光	仕事	帰省	友人・知人に会う	その他	
平日	612 59.5%	224 21.8%	69 6.7%	53 5.2%	71 6.9%	1029 100.0%
休日	571 65.6%	128 14.7%	42 4.8%	89 10.2%	40 4.6%	870 100.0%
合計	1183 62.3%	352 18.5%	111 5.8%	142 7.5%	111 5.8%	1899 100.0%



居住地別に見ると、道内で観光が半数、仕事が1/4である。道外で7割、海外で9割が観光である。

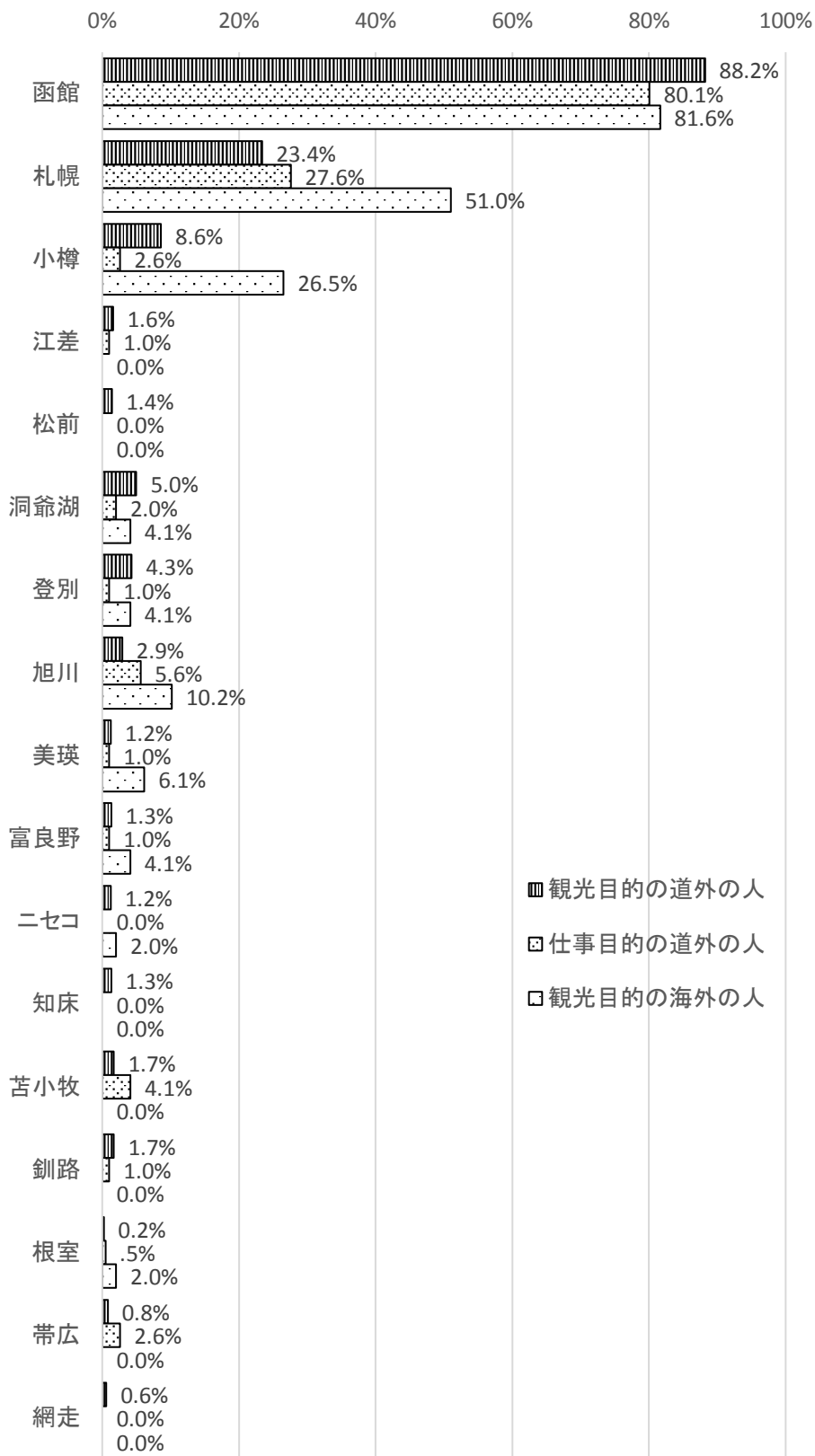
		乗車目的					合計
		観光	仕事	帰省	友人・知人に会う	その他	
居住地	道内	244 46.4%	128 24.3%	55 10.5%	54 10.3%	45 8.6%	526 100.0%
	道外	886 67.4%	221 16.8%	55 4.2%	86 6.5%	66 5.0%	1314 100.0%
	海外	52 89.7%	3 5.2%	1 1.7%	2 3.4%	0 0.0%	58 100.0%
合計		1182	352	111	142	111	1898



4. 道外及び海外の人の北海道での訪問先

道外及び海外の人の今回の旅行での訪問先は、1301人の複数回答で、函館1079人(82.9%)、札幌319人(24.5%)、小樽99人(7.6%)、江差24人(1.8%)、松前15人(1.1%)、洞爺湖49人(3.8%)、登別43人(3.3%)、旭川42人(3.2%)、美瑛15人(1.2%)、富良野15人(1.2%)、ニセコ15人(1.2%)、知床14人(1.1%)、苫小牧23人(1.8%)、釧路17人(1.3%)、根室4人(0.3%)、帯広12人(0.9%)、網走6人(0.5%)、道内その他57人(4.4%)。函館が8割、札幌が1/4である。道内その他には伊達、室蘭、稚内等があった。

		居住地		
		観光目的の 道外の人 (n=836)	仕事目的の 道外の人 (n=196)	観光目的の 海外の人 (n=49)
今回の旅行 の訪問先	函館	737	157	40
	札幌	196	54	25
	小樽	72	5	13
	江差	13	2	0
	松前	12	0	0
	洞爺湖	42	4	2
	登別	36	2	2
	旭川	24	11	5
	美瑛	10	2	3
	富良野	11	2	2
	ニセコ	10	0	1
	知床	11	0	0
	苫小牧	14	8	0
	釧路	14	2	0
	根室	2	1	1
	帯広	7	5	0
網走	5	0	0	



道外の人を主な乗車目的別に見てもあまり変わらない。道外の人よりも、海外の観光目的の方が札幌、小樽などを訪れている。